

北栄町議会議長 前 田 栄 治 様

北栄町議会議員 山下 正美

議員派遣結果報告書

1	名 称	北条島の座談会
2	場 所	北条島集落センター
3	期 間	令和8年9月27日（日） 1日間
4	内容・成果	<p>1. 概要 北条島集落センターにおいて「老後の環境で困りごととは」を主要テーマとして出前座談会を開催した。 住民の高齢化に伴う生活環境の課題、農業基盤の維持、公共交通、空き家・害獣問題、地域コミュニティの存続など、多岐にわたる</p> <p>2. 地域住民からの主な意見・要望（6項目）</p> <p>① 農業・鳥獣害 農道の竹・雑木対策、および鳥獣害（イノシシ・カラス等）への防除対策要望</p> <p>② 公共交通 バス・JRの減便（1時間に1便）と移動の困難さ、特にJR利用に関する負担</p> <p>③ 買い物支援 免許返納等による移動手段の喪失、近隣スーパー出店希望と移動販売（コープ）の活用</p> <p>④ 空き家・害獣 地区内10件の空き家対策、スズメバチ・アナグマ・ハクビシン等侵入への懸念</p> <p>⑤ 地域財源活用 風車余剰金活用（上限500万円・総事業費50%上限、公民館等施設への充当要望）</p> <p>⑥ 老人クラブ 老人クラブ急減（全38→18、北条地区5クラブ）に伴うコミュニティ維持への危惧</p> <p>3. 内容の詳細 項目①：農業基盤整備・鳥獣害対策</p> <ul style="list-style-type: none">・ 農道整備：農地へ向かう農道において、繁茂する竹や雑木の処理・整備対策を行っていただきたい。・ 鳥獣害被害：農作物の鳥獣害被害が発生しており、被害防止対策を強くお願いしたい。（主な被害要因：イノシ

		<p>シ、カラス等)</p> <p>項目 ②：公共交通機関の利便性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運行状況：地域の主な交通手段はバス、JR、タクシーであるが、バスおよび JR は 1 時間に 1 便程度の運行状況である。 ・ 移動の負担：タクシー利用時も連絡手配や現地での行き帰りに大変な負担がかかっている。 ・ JR 利用の難しさ：特に JR の利用に関して、利便性やアクセス面で非常に大変であるとの声が上がっている。 <p>項目 ③：買い物環境と移動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動の現状：運転免許を所持していない高齢者が多く、週に 1 回、子供に頼んで買い物に連れて行ってもらっているのが現状である。 ・ 地域への要望：近くに買い物ができるスーパー等の店舗ができることを望んでいる。 ・ 現在の利用サービス：現在は生活支援として、週に 1 回訪れるコープ（生協）の移動販売/配達サービスを利用している。 <p>項目 ④：空き家対策・衛生害獣被害防除</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家の現状：地域内に現在 10 件 の空き家が存在している。 ・ 害獣・害虫の懸念：管理が行き届かない空き家に、スズメバチ、アナグマ、ハクビシン等が侵入・繁殖するおそれがある。 ・ 行政への要望：安全面・衛生面の観点から、空き家管理および害獣・害虫防除に関する早期の対策をお願いしたい。 <p>項目 ⑤：風車余剰金等の財源活用要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 余剰金活用要望：風車の余剰金を活用し、地域施設（公民館等）の整備事業に充当したい。 ・ 上限・補助率：上限 500 万円、総事業費の 50%（補助/公金投入）での支援制度・運用をお願いしたい。 <p>項目 ⑥：老人クラブの減少とコミュニティ維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老人クラブの激減：かつて全体で 38 存在していた老人クラブが、現在は 18 クラブに減少している。 ・ 北条地区の現状：北条地区においては、現在 5 クラブまで減少している。 ・ 地域への影響：高齢者の孤立防止や地域コミュニティ維持の観点から、老人クラブの減少に対する懸念が示された。
--	--	--

		<p>4. 総括・結び</p> <p>「人はだれでも主役になれる」</p> <p>座談会の締めくくりとして、上記の言葉が共有されました。高齢化や過疎化に伴う厳しい現実や様々な課題に直面しつつも、住民一人ひとりが主役となって地域に関わり、互いに支え合いながら明るい未来を目指して共に頑張っていく姿勢が確認されました。</p>
--	--	--

提出期限 令和8年10月5日